
セミナー企画書

正木 啓 (まさき けい) OFFICE YourDesign

E メール: masaki.tpie@gmail.com

TEL : 090-1246 -2465

* タイトル

コミュニケーションエラーを防ぎ 職場の連帯感を高める方法

企業の人材不足や採用難が続くなか、少数精鋭での業務をよぎなくされて。経営者やリーダーの身体的な負担、精神的な負担やストレスが高まりやすくなっています。職場のコミュニケーションエラーをなくして、仕事のパフォーマンスを高く維持することで、少ない人材でも生産性を上げて業績を高めたり、ストレスなどが原因ともなる休職や退職のリスクを減らす事にもつながります。心理学やコーチングの観点から、それらのヒントをお伝えしてまいります。

* 参加者対象

- ・ 経営者、上司、リーダー層
- ・ 営業担当者、接客担当者など
- ・ コミュニケーション力を高めたい方
- ・ 会社の間人間関係にストレスを抱えている方

* 参加者が得られるメリット

- ・ 職場の間人間関係のストレスを軽減できる。
- ・ コミュニケーションがスムーズになり仕事が円滑に進む。
- ・ 働きやすい職場環境をつくることができる。
- ・ 営業にも部下育成にも使えるテクニックがわかる。

* 概要・背景

私は広告代理店に約10年勤めていました。トップ営業マンとなって最年少で昇進して管理職を経験させてもらうが、部下とのコミュニケーションがうまくいかず、採用しても次々に辞めていってしまう状況が長く続きました。人が育たないのでいつまでたっても忙しく、休日出勤や深夜残業が続く毎日に心もカラダも疲れきってしまい。ストレスを抱えた状態で部下とコミュニケーションをとるので。感情的に怒ってしまったりひどい言葉をかけてしまったりした事もありました。

忙しくて文字通り心を亡くしてしまっていた、当時の私のようなリーダーに付いてきてくれる人は誰もおらず採用しては辞めていってしまうという悪循環におちっていました。

その状況をなんとか抜け出したい。

もっと楽しみながら仕事ができるようになりたい。部下にも良い影響を与えて尊敬され、人が辞めない職場をつくりたい。という想いでリーダーシップや人材育成の方法を学び、心理学や脳科学に基づいた能力開発の手法に出会いました。それまで仕事のやり方や手順については、しっかりと教えて目標や進捗も管理していたつもりでしたが。心理学やコーチングなどの学びを職場で実践してからは、自分やスタッフのコミュニケーションに関する悩みを解決し、仕事の生産性にも大きく関わるモチベーションなどのメンタルの問題も解決し、業績が上がる強いチームを作る事が出来ました。

現在ではこのノウハウをつかって経営者やビジネスマンだけでなく、子どもたちへの教育活動などにも活用して、自分らしく他者とコミュニケーションして、人生を充実させるサポートをしています。過去のわたしと同じように、忙し過ぎる毎日の仕事やスタッフとのコミュニケーションなどに悩みを抱えている方が、問題やリスクから解放され、明るく生産性の高い職場環境をつくっていただけるようになって頂きたいと願っております。

* セミナー内容

1. 信頼関係を深める聴き方

- ・ 3つの聴き方を体験するワーク
- ・ コミュニケーションの3つのポイント『言葉、表情、態度』
- ・ 相手に好印象を与える話法『YES AND法』

2. 相手を知る質問の仕方

- ・ 2つの質問方法『OPEN質問・CLOSE質問』
- ・ コーチングの質問テクニックと考え方
- ・ 信頼関係を築くための質問フレーズ集
- ・ 営業で役立つ質問話法『否定疑問文』
- ・ 相手と自分を知る性格タイプ分け方法

3. 自分を知ってもらう伝え方

- ・ 脳の情報処理フィルター『RAS』
- ・ 言葉のコミュニケーションエラーの原因
- ・ 相手に合わせた言葉選びの必要性
- ・ 伝わり方の3ステップ『Word→Picture→Emotion』
- ・ 3タイプの情報の受け取り方『V・A・K』
- ・ 上司部下で役立つ伝え方の法則『プッシュ・プッシュバック』

4. コミュニケーションエラーを減らす工夫

- ・ 自分の取扱説明書を作成するワーク
- ・ その他、職場や家庭で使えるテクニック

- 所要時間：90分～120分程度（ご要望時間内に調整可能）
- 参加特典：希望者へセミナースライドデータ（PDF）のプレゼント